

図17

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

Spleen

CD8

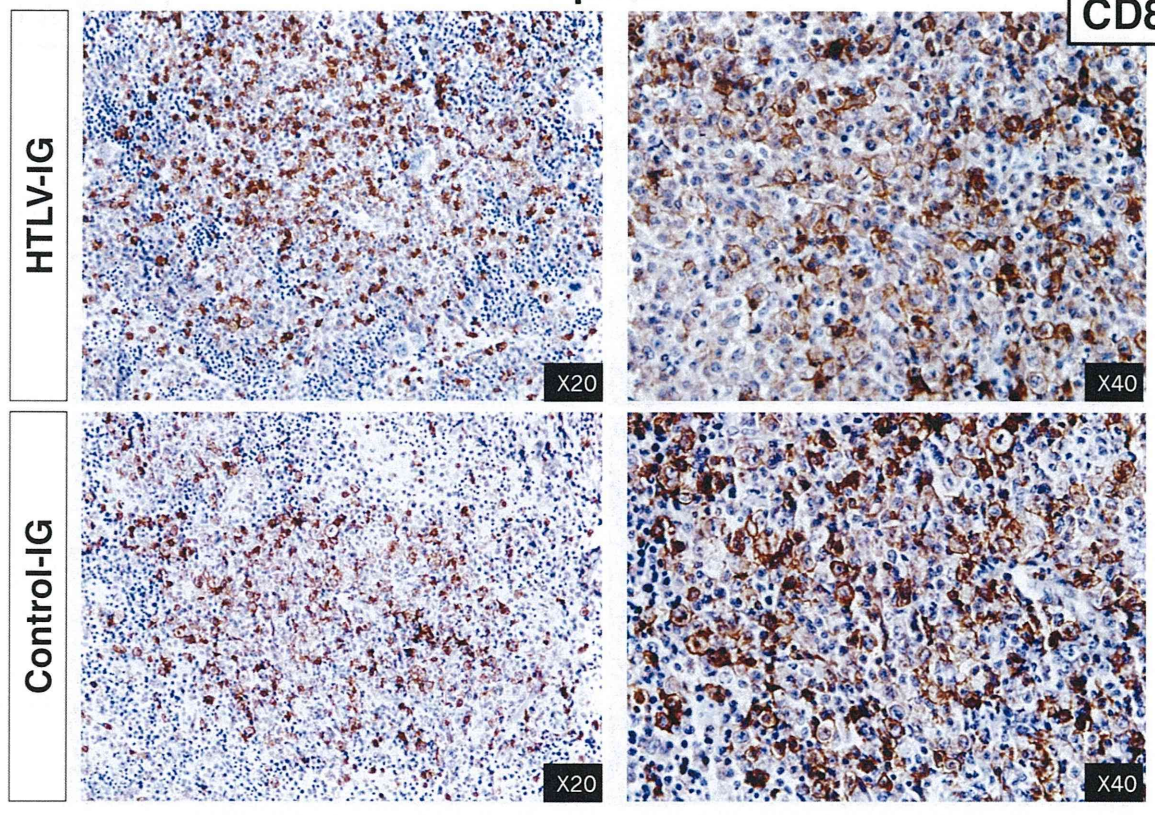


図 17 : HTLV-IG 投与後の 11 日目の組織変化 (CD8)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-IG の有効性の検討。
Control-IG 投与群及びHTLV-IG 投与群共に CD8 陽性細胞は分散して存在している。

図18

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

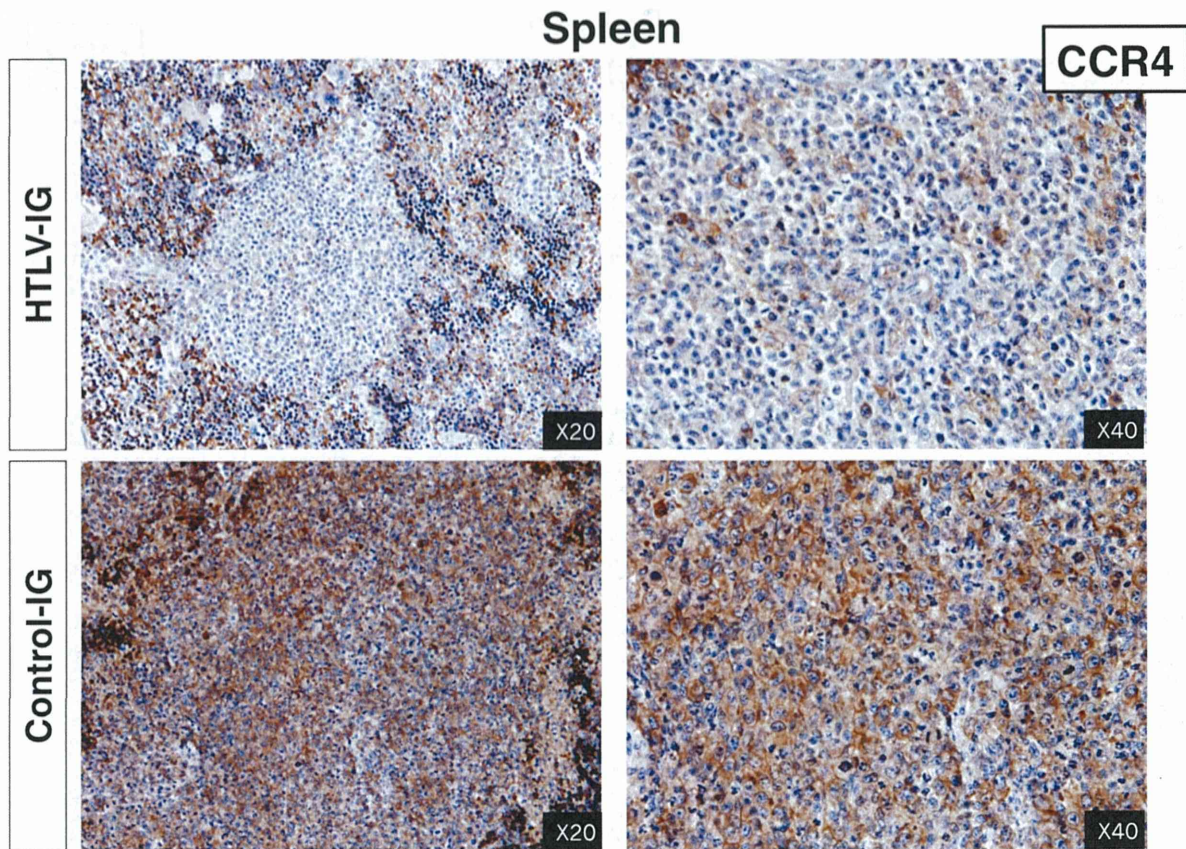


図 18 : HTLV-IG 投与後の 11 日目の組織変化 (CCR4)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-IG の有効性の検討。
Control-IG 投与群においては CCR4 の発現が脾臓内のリンパ球様細胞に認められ、集簇しているが、HTLV-IG 投与群において、リンパ球様細胞における CCR4 の発現は殆ど認められない。

図19

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

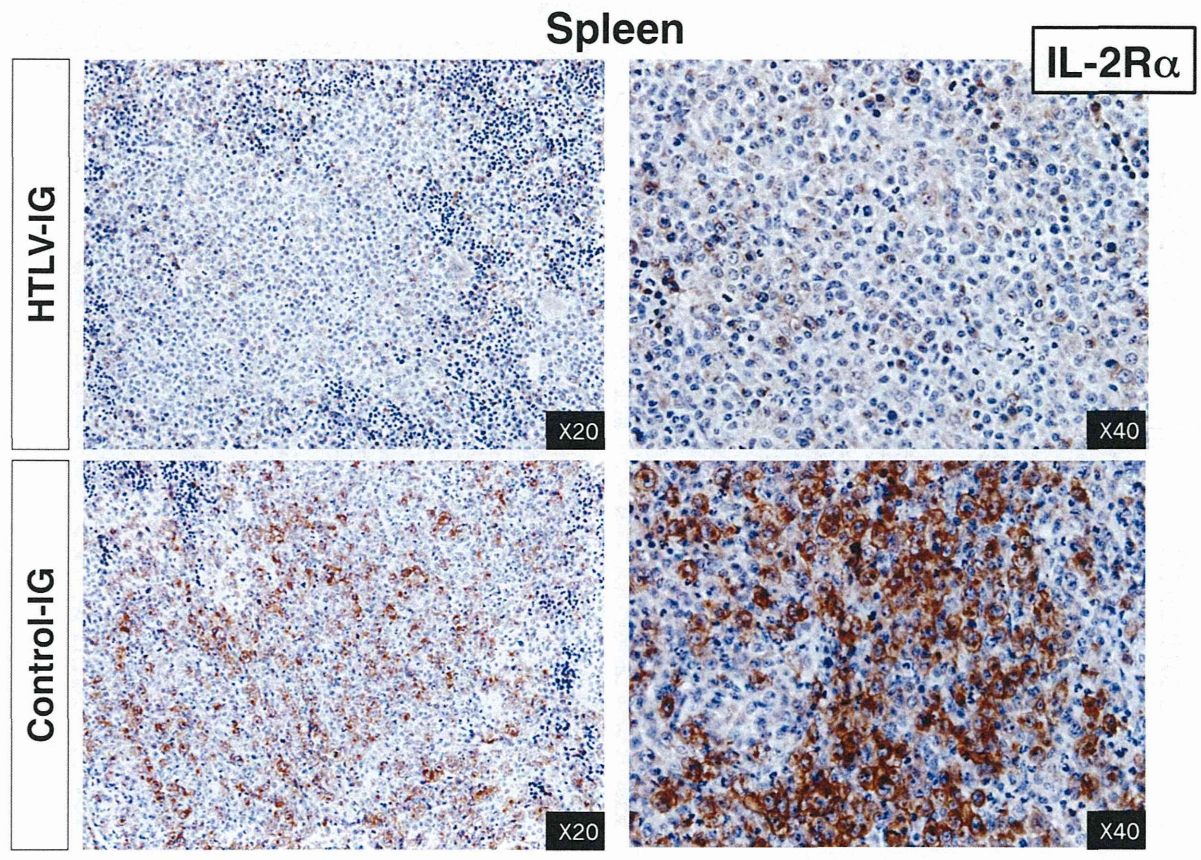


図 19： HTLV-Ig 投与後の 11 日目の組織変化 (IL-2Ra (CD25))

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-Ig の有効性の検討。
Control-Ig 投与群においては CD25 の発現が脾臓内のリンパ球様細胞に認められ、集簇しているが、
HTLV-Ig 投与群において、リンパ球様細胞における CD25 の発現は殆ど認められない。

図20

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

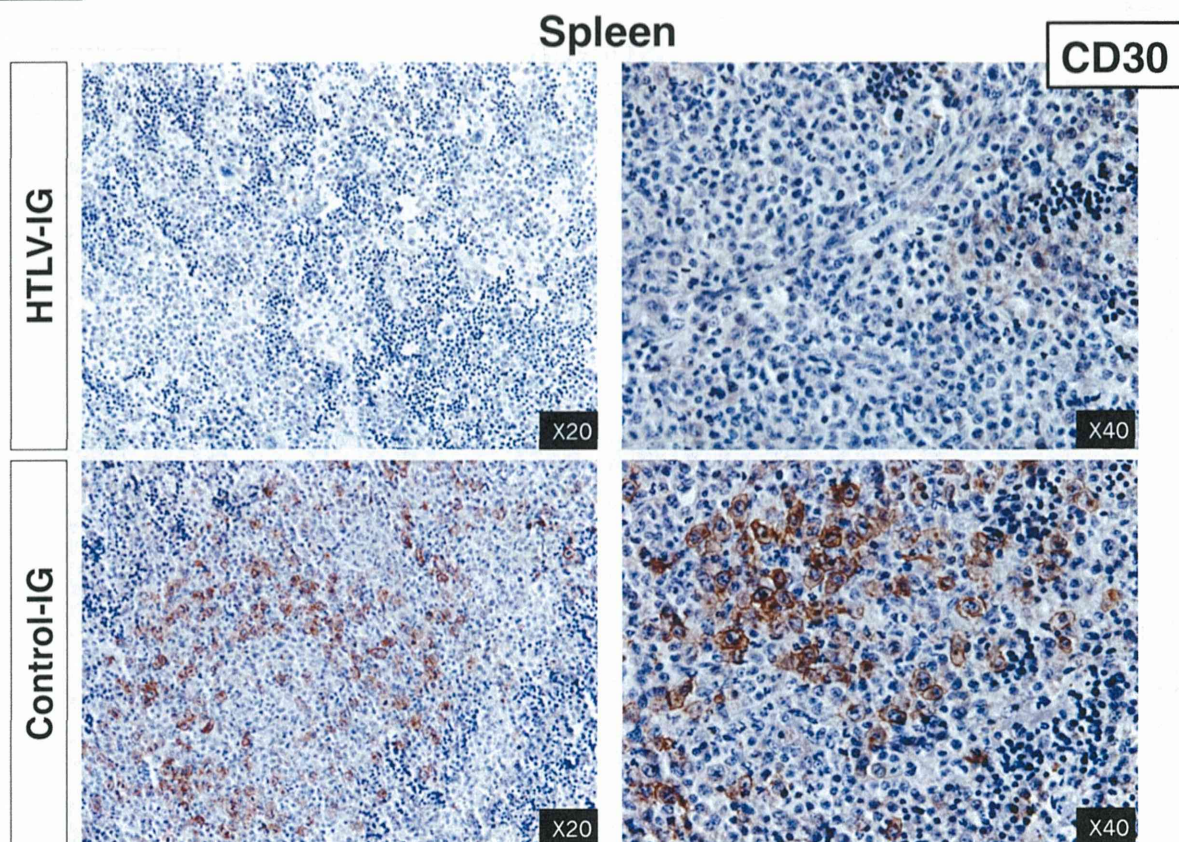


図 20 : HTLV-IG 投与後の 11 日目の組織変化 (CD30)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-IG の有効性の検討。
Control-IG 投与群においては CD30 の発現が脾臓内のリンパ球様細胞に認められ、集簇しているが、
HTLV-IG 投与群において、リンパ球様細胞における CD30 の発現は全く認められない。

図21

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

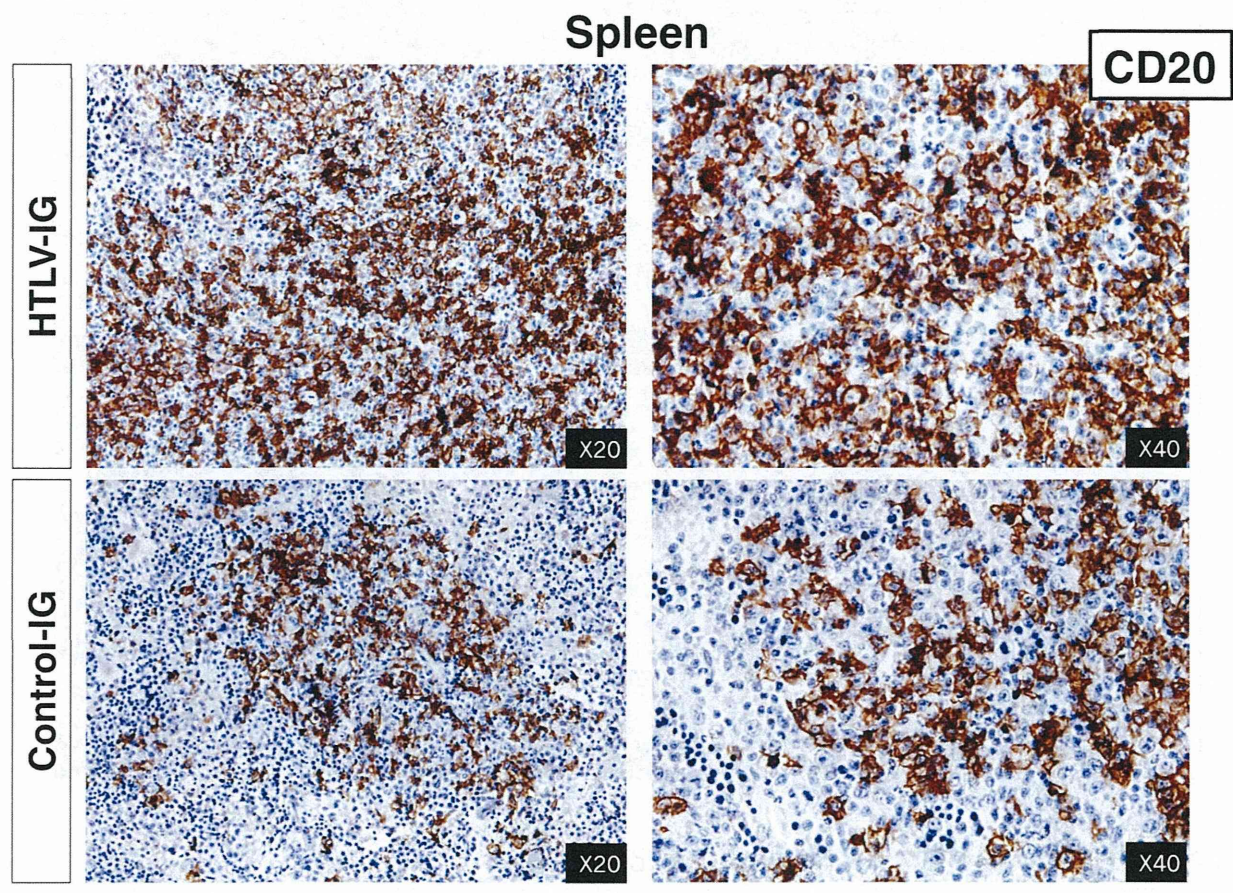


図 21 : HTLV-Ig 投与後の 11 日目の組織変化 (CD20)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-Ig の有効性の検討。
Control-Ig 投与群において CD20 陽性細胞は、まばらに分散して存在しているが、HTLV-Ig 投与群においては脾臓内に多数存在していた。

図22

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

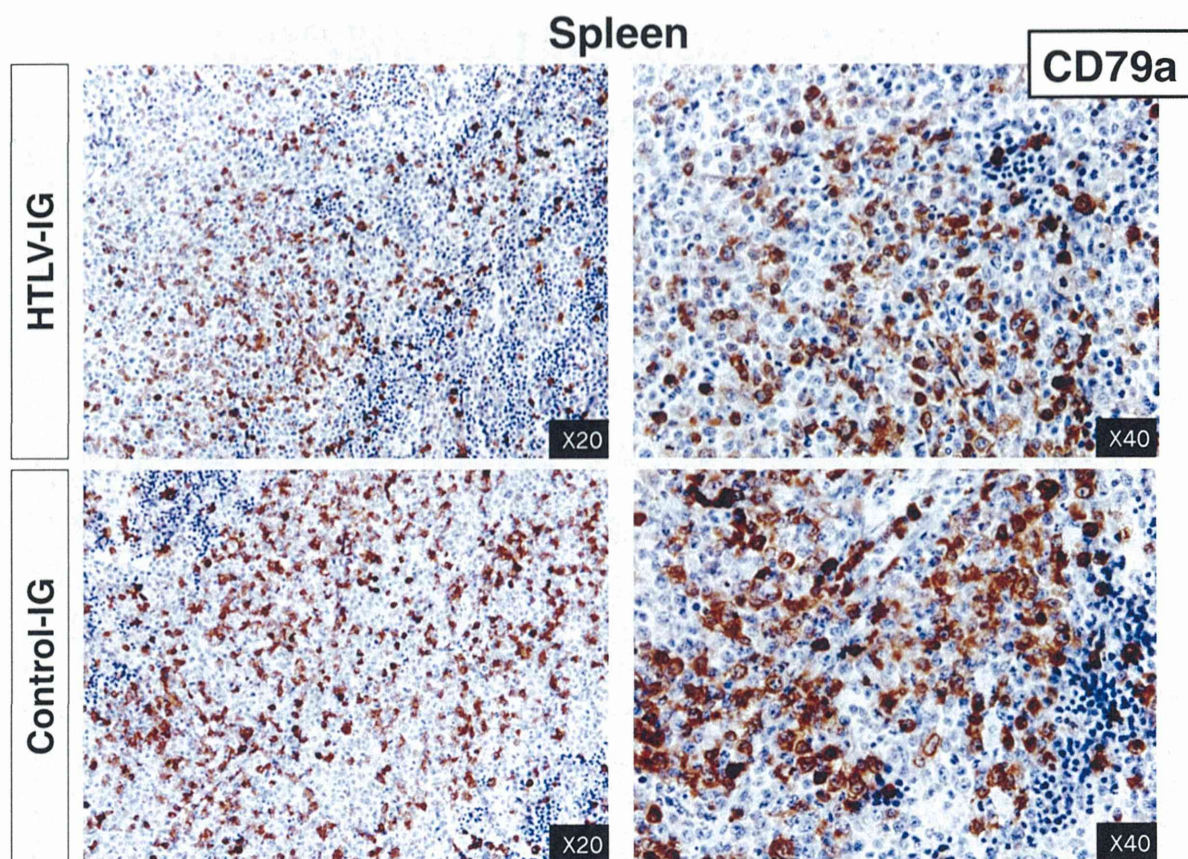


図 22 : HTLV-Ig 投与後の 11 日目の組織変化 (CD79a)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-Ig の有効性の検討。
Control-Ig 投与群において CD20 陽性細胞は、まばらに分散して存在しているが、HTLV-Ig 投与群においては脾臓内に多数存在していた。

図23

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

Liver

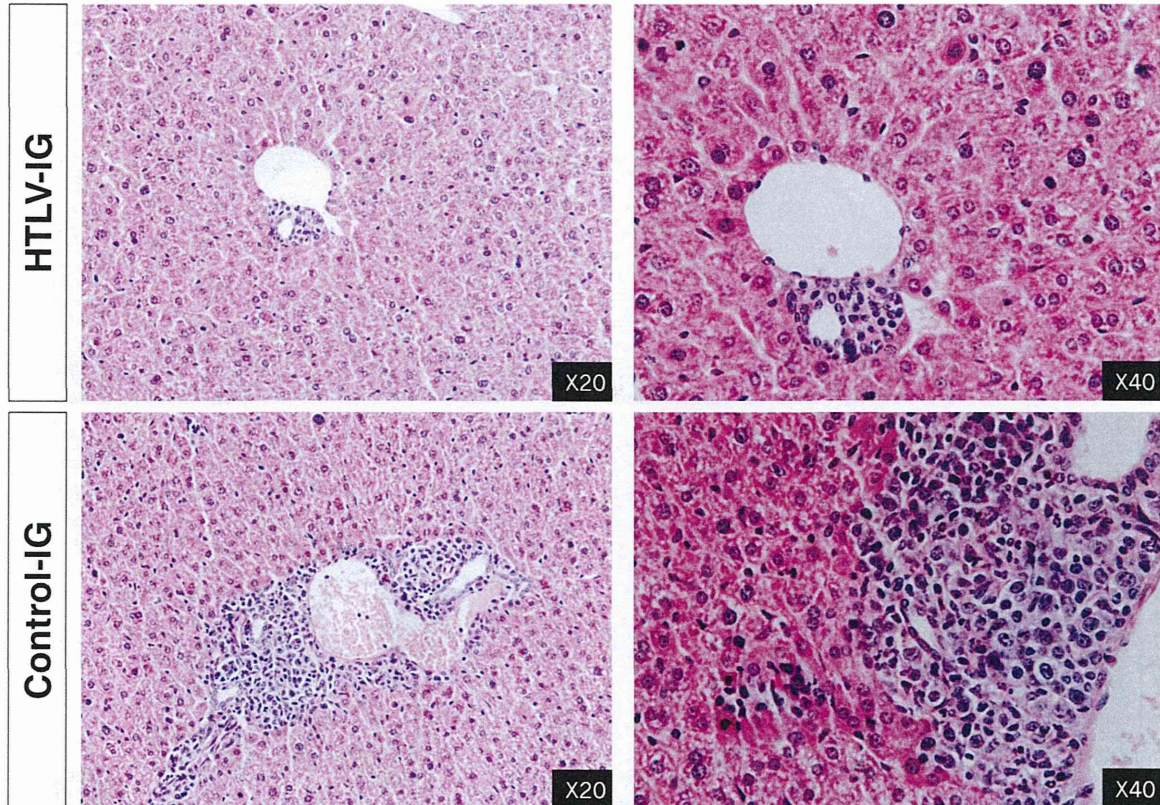


図 23 : HTLV-IG 投与後の 11 日目の組織変化 (Hematoxylin-Eosin, PAS-Hematoxylin 染色)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-IG の有効性の検討。

Control-IG 投与群においてはリンパ球様の細胞が多数、血管付近に認められるが、HTLV-IG 投与群において、リンパ球様細胞の浸潤は殆ど認められない

図24

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

Liver

CD3

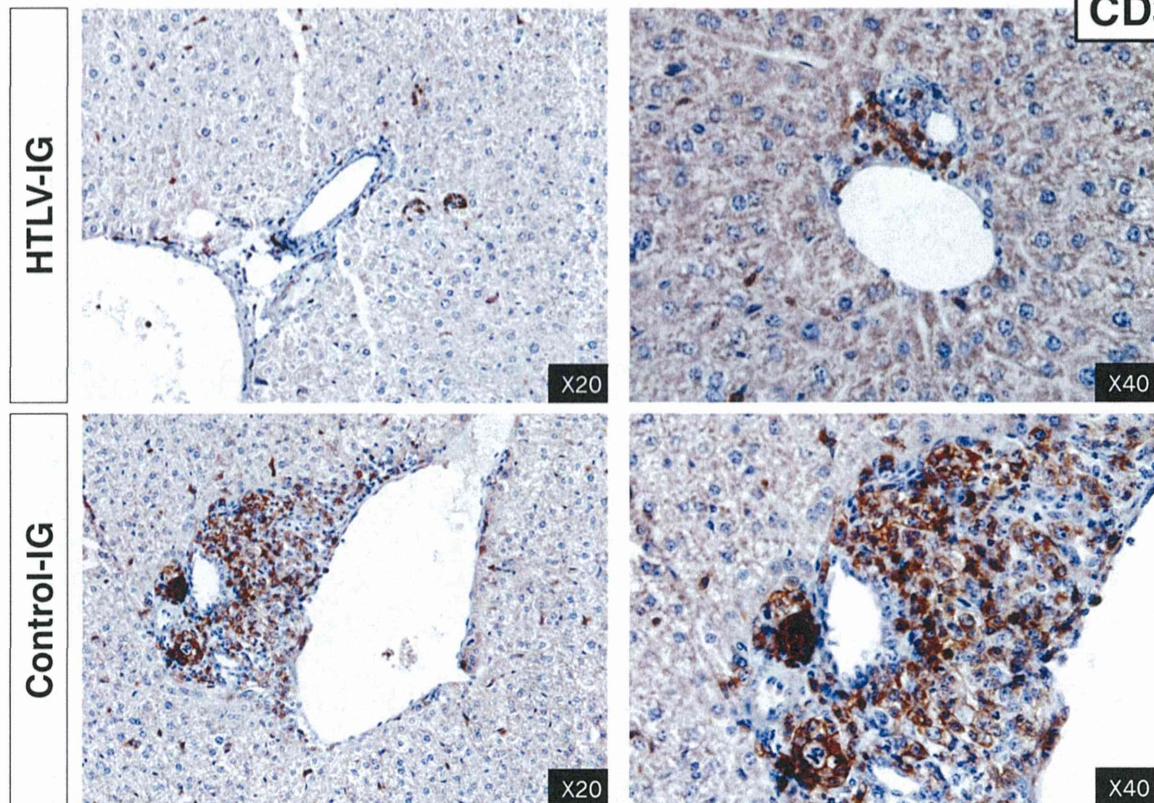


図 24 : HTLV-IG 投与後の 11 日目の組織変化 (CD3)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-IG の有効性の検討。
Control-IG 投与群においては CD3 陽性細胞が多数、血管付近に認められるが、HTLV-IG 投与群において、CD3 陽性細胞の浸潤は殆ど認められない。

図25

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

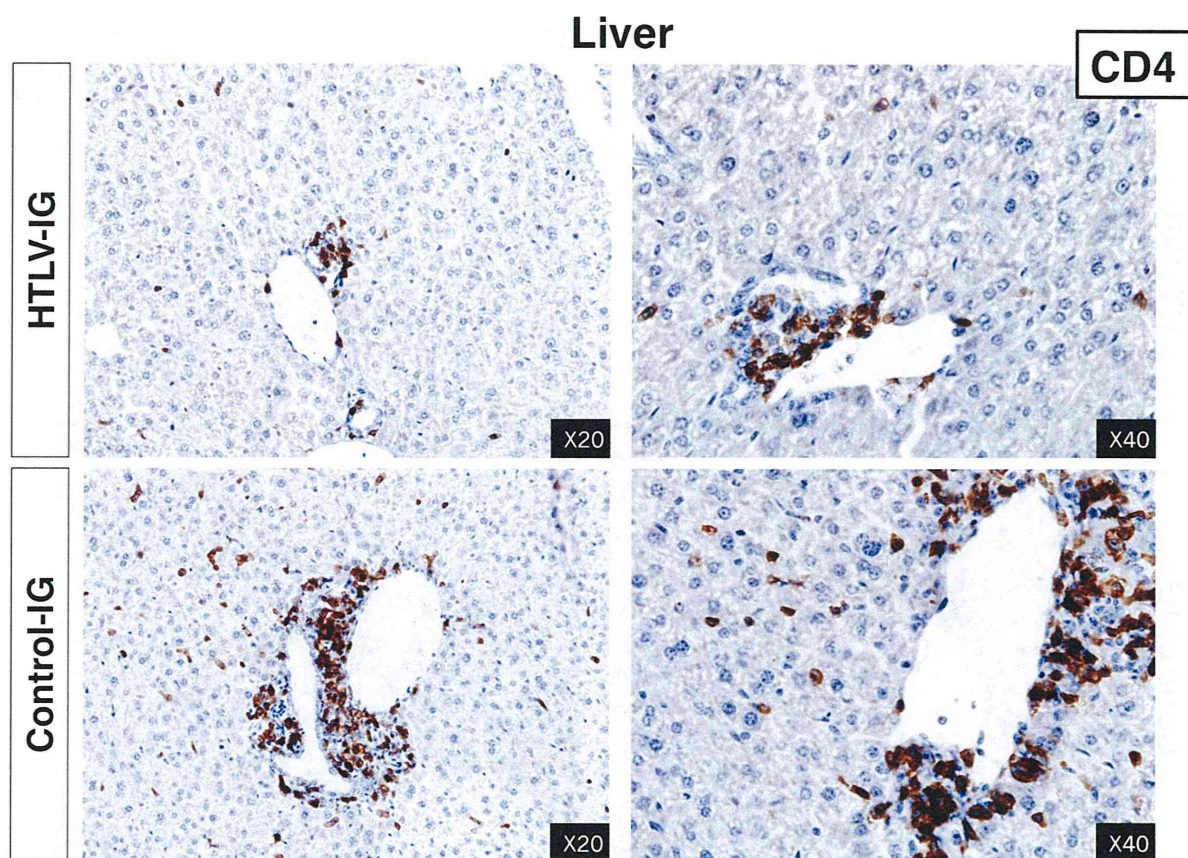


図 25 : HTLV-Ig 投与後の 11 日目の組織変化 (CD4)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-Ig の有効性の検討。
Control-Ig 投与群においては CD4 陽性細胞が多数、血管付近に認められるが、HTLV-Ig 投与群において、CD4 陽性細胞の浸潤は殆ど認められない。

図26

HTLV-1 IgG投与後11日目組織変化

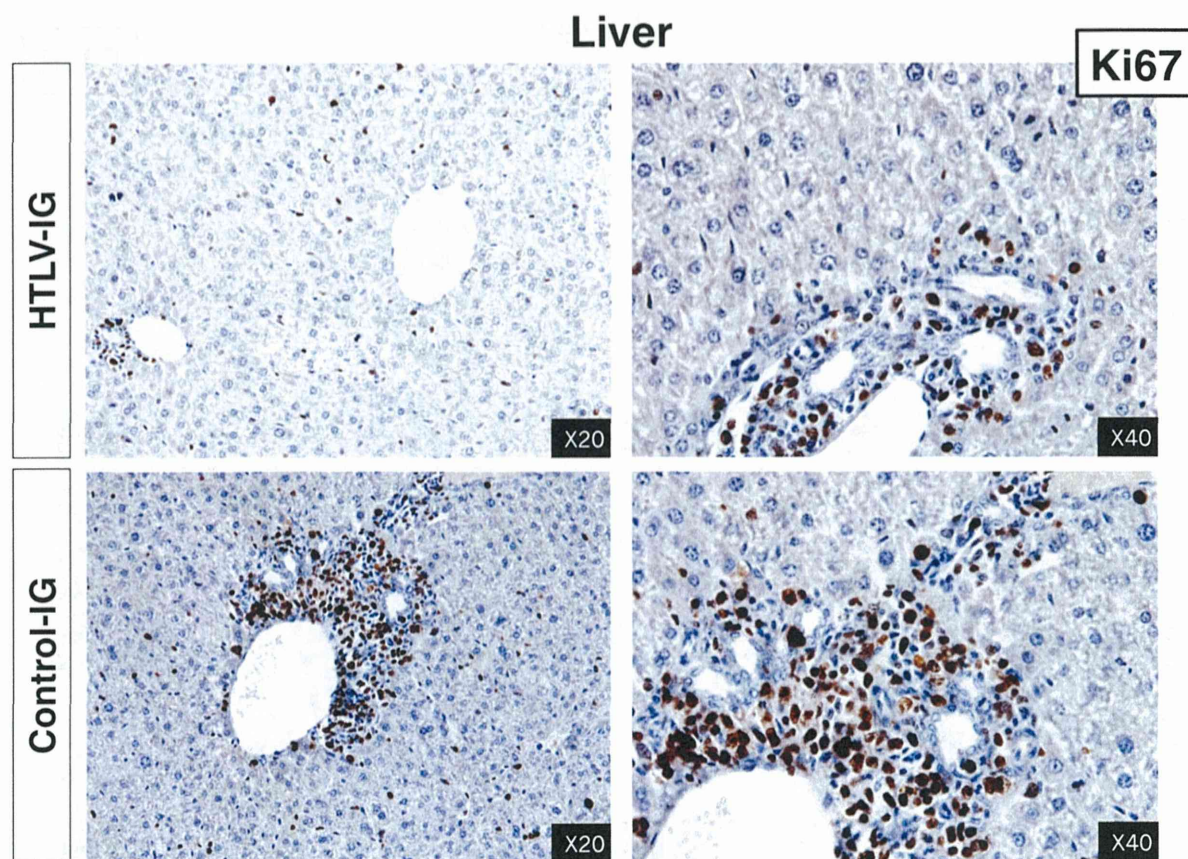


図 26 : HTLV-IG 投与後の 11 日目の組織変化 (Ki67)

ヒト化マウス(NOG マウス) における HTLV-1 感染モデルにおける HTLV-IG の有効性の検討。
Control-IG 投与群においては Ki67 陽性細胞が多数、血管付近に認められるが、HTLV-IG 投与群において、Ki67 陽性細胞の浸潤は殆ど認められない。